

2022年11月7日(月) 国際理解教育 出前講座

「真の国際人とはーグローバル社会で活躍するにはー」 を受けて

〈 感想 〉

・たった一度の講義で、今の日本の、世界の中での地位、社会、グローバル化についてわかり、外国で生きるための実用的な英語の授業まで受けることができました。(1年)

・国際関係や経済の分野に興味があるので、最後まで楽しんで聴くことができました。日本の良さ、悪さ、また海外との違いを知ることができて良かったです。(1年)

・今後論文を書いたり、ディベートをするときに、自分の意見を、周りに同調せずにはっきり伝えるべきなのだ、と考えさせてくれた素晴らしい機会でした。今の日本が暗いのは確かであるが、そのためにも私たち若者が、教養と危機感をもって解決するよう自立しなければならないのだと思いました。(2年)

・鳥居先生は、社長になることができた理由で大きかったのは、運と縁だ、とおっしゃっていましたが、その運と縁を引きつけたのは、先生が一所懸命働き、自らいろいろな経験を積まれたからなのだ、とお話を伺っていて実感しました。(2年)

・グローバル人材のために必要な、自分の意見を言う、海外を見る、人を好きになる、何にでも興味をもつ、ということを実践するのはもちろんですが、「実るほど神戸をたれる稲穂かな」謙虚な心を忘れないということが一番大切にしようと思いました。(3年)

・話し方がとても上手で、偏見もなくすべて受け入れているところに、とても尊敬します。今まで見てきたプレゼンテーション資料の中で、一番見やすく簡潔に興味を持ちやすく、素晴らしかったです。日本人らしい気遣いとグローバルな決断力と芯があり、本当に憧れてしまいました。(3年)

・今回は、この講座にお越しいただき、ありがとうございました。「文化には優劣がない」「コミュニケーションは個人」という言葉がとても印象に残りました。多文化や多言語を学ぶ中で、より発達、発展している、という表現を耳にしますが、原点はコミュニケーションであり、そこから地域によって発展の仕方が違っただけなのだ、と思うと、ずっと心の中で納得できた部分がありました。(3年)

・今一番興味のある分野だったので、お話を伺うことができて良かったです。私も雰囲気を負けてしまうことがよくあるので、変化を恐れずに海外に行ってみたり、自分がやりたいと

思ったことは自分から行動をおこしていきたいと思いました。いつかできたらいいな、ではなく、できるときにすぐ行動したいと思いました。

・英語を勉強する意味を改めて理解することができました。受験のための英語勉強ではなく、今後の未来のためにがんばりたいと思いました。(3年)

〈 質問、お願い 〉

・学校のテストでは正しい答えを求めることが目標になっている。グローバル化するためには、学校教育はどのような方向に進むべきか。自分には何ができるか。

・高校生におすすめの本は何ですか。

・海外の社長とのつきあいの中で、思い出に残っているエピソードや意見、考え方、言葉を教えてください。

・私は好奇心が強くないのですが、いろいろなことに興味を持つためには、どのようなことを意識すれば良いですか。

・グローバル人材になるために、高校生の私が、今できることは何ですか。また大学に行ってからできることは何ですか。

・自分と異なるものに違和感を持たずに受け入れる力はどのように身につけたらよいですか。

・精神の強靭さはどのように身につけられたのですか。

・高校卒業後、海外の大学への進学を考えています。レポートが多いと聞いていますが、期限内に良いレポートを書き上げるためのコツは何ですか。

・これからの日本、世界では学歴は必要だと思いますか。

・海外では自然とグローバル社会に馴染むものでしょうか。

・海外でアルバイトする上で大変だったことは何ですか。